

織物の歴史と街道をたずねて

ふれあいの道コース

所要時間
約2時間30分
徒歩距離
約3.5km

紀の川みち
散策ガイド



高野口公園



バイル織物資料館



三彩の壺

高野口町

高野口駅を下車し、北側に高野口公園があります。公園は桜の名所として知られ、春には山全体が桜の花で覆われます。また山頂には、展望台等プレールランドがあり、休日には家族づれで賑わっています。

公園をおりて駅のすぐ北側には、バイル織物資料館があり、館内には再織の工程等のパネル展示や再織手織機の展示がされています。また、この町で織られているバイル織物製品や新しく開発された製品も展示され、ショールーム的な役割も果たしています。

大和街道を東進すると、名古屋廃寺跡があり、奈良時代名古屋にあった名古屋廃寺の心礎石の柱穴の大きさから、高さ二〇メートル余の三重塔が建っていたと推定されます。

なお、西隣の畑の中に金堂の河原石が確認されています。この場所は現在県指定史蹟公園となっています。

また、東側には奈良時代の蔵骨壺（三彩の壺）が発掘されています。現在国の重要文化財に指定され、国立京都博物館に保存されています。

●問い合わせ先

*高野口公園、名古屋廃寺、三彩の壺出土地
高野口町役場産業課

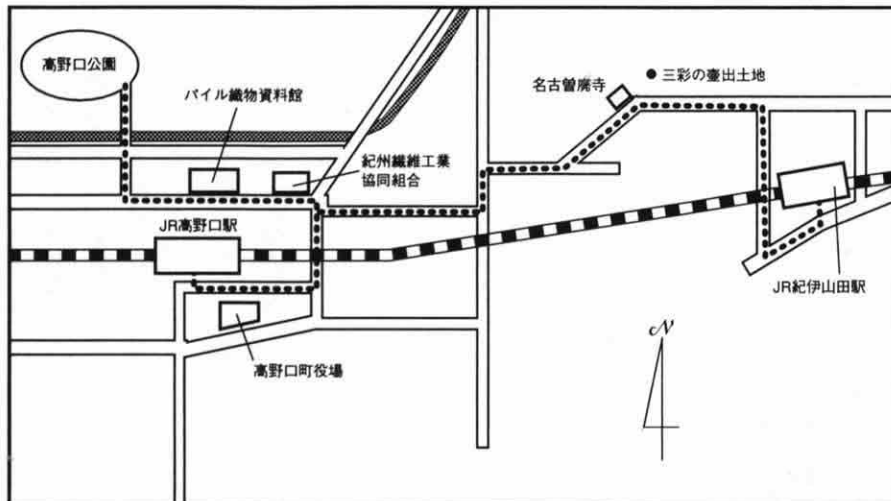
電話 0736(42) 3311

*バイル織物資料館(紀州繊維工業協同組合)

電話 0736(42) 3113

入館無料 9:17:00(土曜日は12:00まで)

日曜・祝日・第2土曜休



◆コース案内

- JR高野口駅下車
約0.4km ▼ 約5分
- 高野口公園
約0.3km ▼ 約5分
- バイル織物資料館
約1km ▼ 約20分
- 名古屋廃寺
約0.3km ▼ 約5分
- 三彩の壺出土地
約1.5km ▼ 約30分
- JR紀伊山田駅